

キャリア形成プログラム

(内科学第二教室)

取得を目指す専門医資格

総合内科専門医

【コースの概要】

全体像

消化器内科は消化管・肝・胆・膵の領域に細分化され、検査、治療に携わる領域は広範囲である。このプログラムは、各領域の先端医療をくまなく経験し、地域中核病院で研鑽を積む一連の過程により、消化器領域の基本的診療技能の習得はもとより、内視鏡・超音波・造影など検査・治療においてより専門性の高い診療能力を有する、実力ある消化器内科専門医を養成することを目的とする。希望の専門医資格については、指導医のいる本学、地域中核病院での研修・取得が可能である。卒業3年目は消化器内科医としての基礎的診療技能を修得し、その後は地域中核病院で豊富な臨床経験を積むことにより本学で学んだ知識・技能をさらに発展させる。6年目からは本学で特殊検査・治療の研修を行い病棟診療の中核として活躍、後進の指導にも従事する。学位取得を希望する場合は、(下記期間)大学院への入学が可能で専門医取得と同時に進めることが可能である。

研究を通じ、病態の論理的理解や問題解決の過程を修得する。

基礎研究や最先端の臨床技術の修得のため、希望により留学(国内・海外)が可能である。

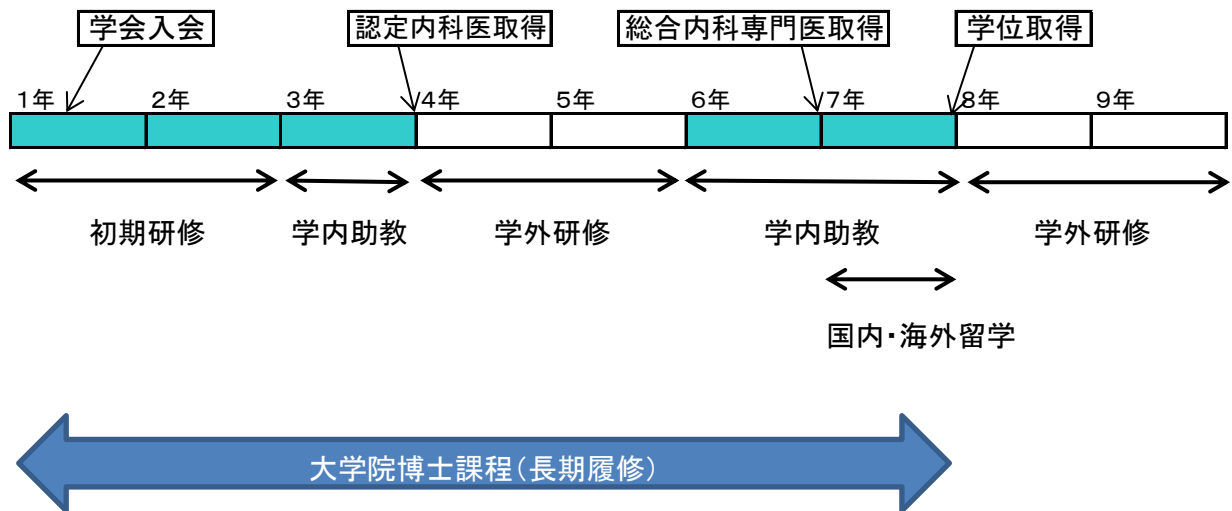
各学会・研究会への積極的な参加、臨床・研究成果の(論文)発表により、消化器内科医としての見識を高め、医療レベルのさらなる向上を図る。

卒業9年後には、本学や地域中核病院の第一線のスタッフとして活躍することが可能である。

地域中核病院での研修中も週1回は研修日として本学で研修を行う。

・9年間の研修予定(モデルコース)

※ は学内研修



指導体制

・研修先病院

学会認定施設	研修病院名	診療科	指導者数 (人)	うち専門医 数(人)	受入可能最大 人数(人)
○	和歌山ろうさい病院	消化器内科	3	1	3
×	済生会有田病院	内科	8	3	3
○	国保日高総合病院	内科	2	1	2
○	橋本市民病院	内科	2	0	1
○	新宮市立医療センター	内科	1	0	1
×	国保野上厚生総合病院	内科	6	0	2

・専門医について

学 会 名	日本内科学会
資 格 要 件	<p><認定医> 医師免許 本学会員である 臨床研修2年終了後、教育病院もしくは教育関連病院での内科研修1年以上</p> <p><専門医> 認定内科医である 学会会員歴3年以上 認定医取得後、教育病院で1年以上プラス教育関連・無認定施設で2年以上の内科研修もしくは教育関連病院で5年以上の内科研修</p>

キャリア形成プログラム

(内科学第二教室)

取得を目指す専門医資格

消化器病専門医

【コースの概要】

全体像

消化器内科は消化管・肝・胆・膵の領域に細分化され、検査、治療に携わる領域は広範囲である。このプログラムは、各領域の先端医療をくまなく経験し、地域中核病院で研鑽を積む一連の過程により、消化器領域の基本的診療技能の習得はもとより、内視鏡・超音波・造影など検査・治療においてより専門性の高い診療能力を有する、実力ある消化器内科専門医を養成することを目的とする。希望の専門医資格については、指導医のいる本学、地域中核病院での研修・取得が可能である。卒業3年目は消化器内科医としての基礎的診療技能を修得し、その後は地域中核病院で豊富な臨床経験を積むことにより本学で学んだ知識・技能をさらに発展させる。6年目からは本学で特殊検査・治療の研修を行い病棟診療の中核として活躍、後進の指導にも従事する。学位取得を希望する場合は、(下記期間)大学院への入学が可能で専門医取得と同時に進めることが可能である。

研究を通じ、病態の論理的理解や問題解決の過程を修得する。

基礎研究や最先端の臨床技術の修得のため、希望により留学(国内・海外)が可能である。

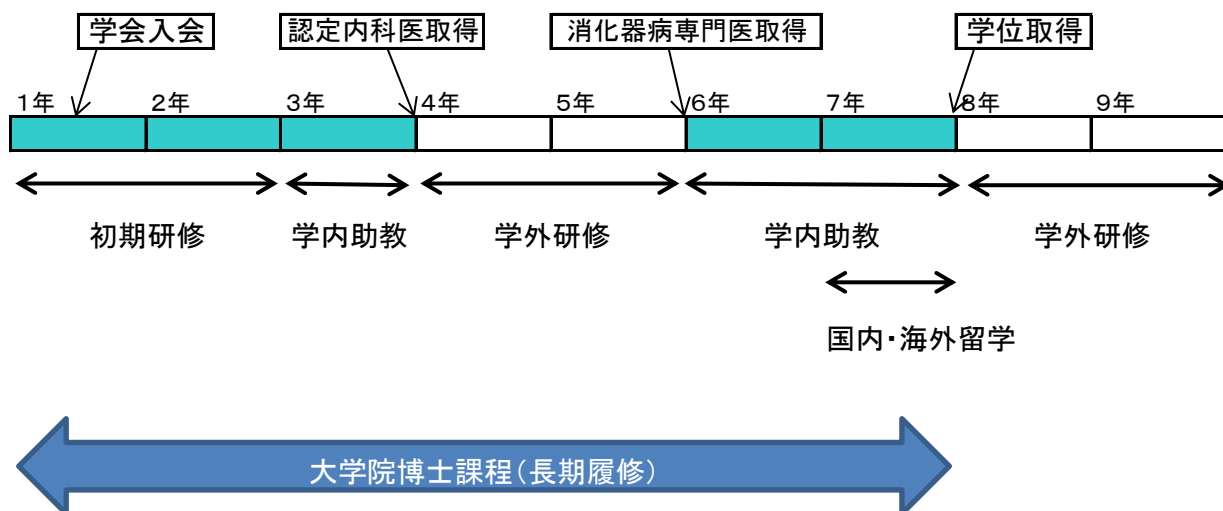
各学会・研究会への積極的な参加、臨床・研究成果の(論文)発表により、消化器内科医としての見識を高め、医療レベルのさらなる向上を図る。

卒業9年後には、本学や地域中核病院の第一線のスタッフとして活躍することが可能である。

地域中核病院での研修中も週1回は研修日として本学で研修を行う。

・9年間の研修予定(モデルコース)

※ は学内研修



指導体制

・研修先病院

学会認定施設	研修病院名	診療科	指導者数 (人)	うち専門医 数(人)	受入可能最大 人数(人)
○	和歌山ろうさい病院	消化器内科	3	3	3
○	済生会有田病院	内科	8	4	3
○	国保日高総合病院	内科	2	2	2
×	橋本市民病院	内科	2	0	1
○	済生会和歌山病院	消化器内科	2	2	1
×	新宮市立医療センター	内科	1	0	1
○	国保野上厚生総合病院	内科	6	3	3

・専門医について

学 会 名	日本消化器病学会
資 格 要 件	医師免許 学会会員歴4年以上 臨床研修2年終了後、認定施設での研修3年以上 認定内科医である

キャリア形成プログラム

(内科学第二教室)

取得を目指す専門医資格

消化器内視鏡専門医

【コースの概要】

全体像

消化器内科は消化管・肝・胆・膵の領域に細分化され、検査、治療に携わる領域は広範囲である。このプログラムは、各領域の先端医療をくまなく経験し、地域中核病院で研鑽を積む一連の過程により、消化器領域の基本的診療技能の習得はもとより、内視鏡・超音波・造影など検査・治療においてより専門性の高い診療能力を有する、実力ある消化器内科専門医を養成することを目的とする。希望の専門医資格については、指導医のいる本学、地域中核病院での研修・取得が可能である。卒業3年目は消化器内科医としての基礎的診療技能を修得し、その後は地域中核病院で豊富な臨床経験を積むことにより本学で学んだ知識・技能をさらに発展させる。6年目からは本学で特殊検査・治療の研修を行い病棟診療の中核として活躍、後進の指導にも従事する。学位取得を希望する場合は、(下記期間)大学院への入学が可能で専門医取得と同時に進めることが可能である。

研究を通じ、病態の論理的理解や問題解決の過程を修得する。

基礎研究や最先端の臨床技術の修得のため、希望により留学(国内・海外)が可能である。

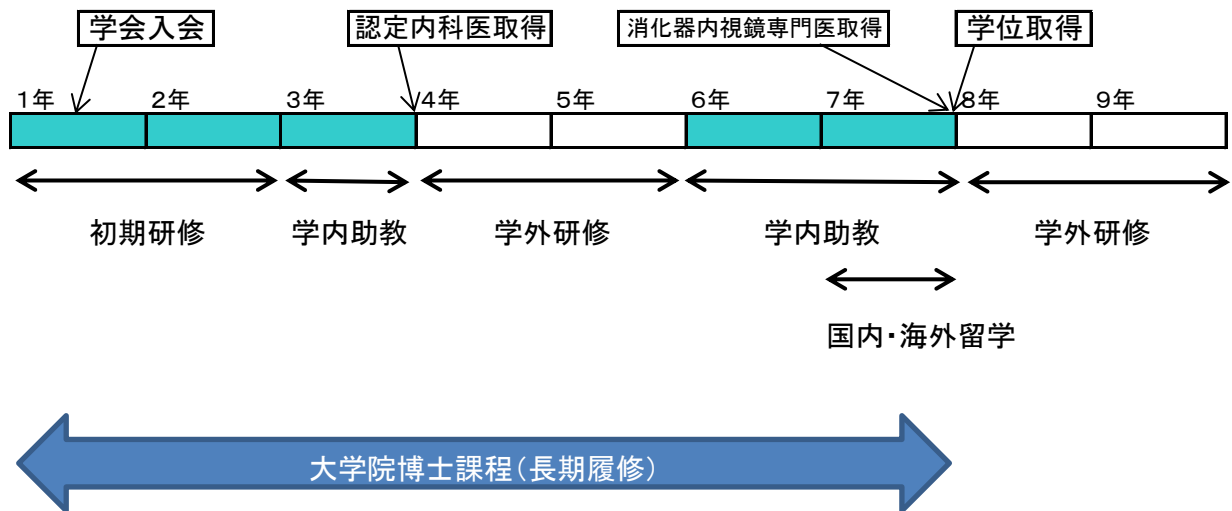
各学会・研究会への積極的な参加、臨床・研究成果の(論文)発表により、消化器内科医としての見識を高め、医療レベルのさらなる向上を図る。

卒業9年後には、本学や地域中核病院の第一線のスタッフとして活躍することが可能である。

地域中核病院での研修中も週1回は研修日として本学で研修を行う。

・9年間の研修予定(モデルコース)

※ は学内研修



指導体制

・研修先病院

学会認定施設	研修病院名	診療科	指導者数 (人)	うち専門医 数(人)	受入可能最大 人数(人)
○	和歌山ろうさい病院	消化器内科	3	3	3
○	済生会有田病院	内科	8	3	3
○	国保日高総合病院	内科	2	2	2
○	済生会和歌山病院	消化器内科	2	2	1
○	国保野上厚生総合病院	内科	6	3	3

・専門医について

学 会 名	日本消化器内視鏡学会
資 格 要 件	医師免許 学会会員歴5年以上 認定(指導)施設での研修5年以上 認定内科医である

キャリア形成プログラム

(内科学第二教室)

取得を目指す専門医資格

肝臓専門医

【コースの概要】

全体像

消化器内科は消化管・肝・胆・膵の領域に細分化され、検査、治療に携わる領域は広範囲である。このプログラムは、各領域の先端医療をくまなく経験し、地域中核病院で研鑽を積む一連の過程により、消化器領域の基本的診療技能の習得はもとより、内視鏡・超音波・造影など検査・治療においてより専門性の高い診療能力を有する、実力ある消化器内科専門医を養成することを目的とする。希望の専門医資格については、指導医のいる本学、地域中核病院での研修・取得が可能である。卒業3年目は消化器内科医としての基礎的診療技能を修得し、その後は地域中核病院で豊富な臨床経験を積むことにより本学で学んだ知識・技能をさらに発展させる。6年目からは本学で特殊検査・治療の研修を行い病棟診療の中核として活躍、後進の指導にも従事する。学位取得を希望する場合は、(下記期間)大学院への入学が可能で専門医取得と同時に進めることが可能である。

研究を通じ、病態の論理的理解や問題解決の過程を修得する。

基礎研究や最先端の臨床技術の修得のため、希望により留学(国内・海外)が可能である。

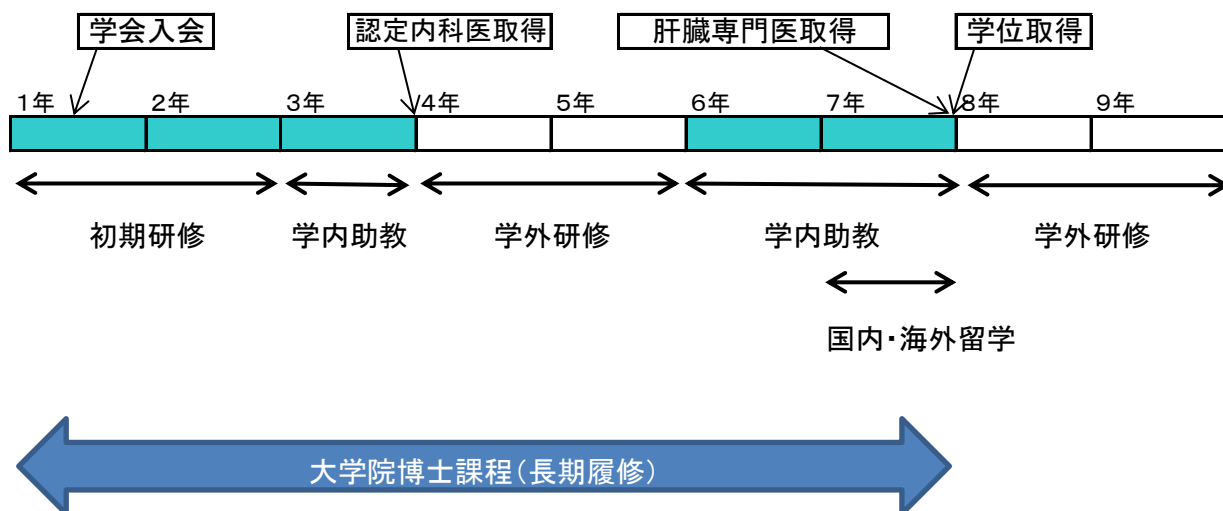
各学会・研究会への積極的な参加、臨床・研究成果の(論文)発表により、消化器内科医としての見識を高め、医療レベルのさらなる向上を図る。

卒業9年後には、本学や地域中核病院の第一線のスタッフとして活躍することが可能である。

地域中核病院での研修中も週1回は研修日として本学で研修を行う。

・9年間の研修予定(モデルコース)

※ は学内研修



指導体制

・研修先病院

学会認定施設	研修病院名	診療科	指導者数 (人)	うち専門医 数(人)	受入可能最大 人数(人)
○	和歌山ろうさい病院	消化器内科	3	2	3
×	済生会有田病院	内科	8	1	3
×	国保日高総合病院	内科	2	0	2
○	橋本市民病院	内科	2	1	1
○	済生会和歌山病院	消化器内科	2	2	1

・専門医について

学 会 名	日本肝臓学会
資 格 要 件	<p>医師免許 本学会員である 臨床研修2年終了後、日本消化器病学会認定施設もしくは肝臓学会認定施設での肝臓専門医研修カリキュラムに従った肝臓病学の臨床研修5年以上(少なくとも1年は肝臓学会認定施設での研修が必要) 認定内科医である</p>